

# 岡田宮

(宝永4年) 1707年 貝原益軒書

## 第46号

平成20年11月吉日

発行 岡田宮社務所

郵便番号 806-0063

北九州市八幡西区岡田町1番1号

電話 (093) 621-1898

FAX (093) 621-5330

ホームページ <http://www.okadagu.jp/>

Eメール [okadajinja@jccm.ne.jp](mailto:okadajinja@jccm.ne.jp)

## 伊勢神宮御奉賛のお願い

### 氏子崇敬者各位

伊勢神宮の第六十二回式年遷宮が平成二十五年十月におこなわれます。

神宮式年遷宮は二十年に一度古式のままに社殿を新造し、御装束・神宝も新しく調え、大御神に新殿へお遷りを仰ぐ行事であります。千三百年の永い歴史と伝統を有し、日本建築の原型を今に伝え、日本古来の伝統・文化・技術の伝承を可能とする極めて文化的意義が高いものであります。

今回、御遷宮には五百五十億円の諸経費が必要となりますが、この内三百三十億円は神宮において準備され、残りの二百二十億円を前回に倣い、経済界・神社界等によって各県にて財団法人伊勢神宮式年遷宮奉賛会本部を設立し、広く国民の皆様から募金をお願いすることになりました。福岡県の募金目標は五億円、岡田神社の募金目標は二百万円となっております。

何卒、神宮の第六十二回式年遷宮が、国民総奉賛によりまして美しく斎行されますよう、皆様方の御支援・御協力をお願い申し上げます。

岡田神社宮司 波多野直之

神社責任役員 梶原章旺 岡石実夫 片田一夫

菊竹常吉 森 肇 望月康治

奉賛金額 一口 千円

(何口でも結構です)

奉賛者に対する待遇 一口 参官章

五口 参官章 絵葉書

十口 参官章 扇子

百口 参官章 感謝状

卓布

奉祝祭案内状

(平成二十五年十月)

岡田神社目標金額 二百万円

納金方法 岡田神社に持参

## 目次

伊勢神宮御奉賛のお願い	1
第十四回 岡田神社書道展	2
郷土地名考	2
郷土地名考	46
神社なせなせ問答	46
年末年始の行事案内	4
平成二十一年度算賀の年祝	4
平成二十一年の厄年	4

第十四回 岡田神社書道展

会期 平成20年7月23日(水)~29日(火)

表彰式 平成20年7月29日(火)

総出品点数 753点



岡田宮賞

- 小1 彌勒暉仁
- 小2 櫻井里美
- 小3 長野翔太
- 小4 豊岡玲那人
- 小5 井口 瞳
- 小6 茂司亜梨紗
- 中1 池田 菜々
- 中2 三谷 結香

総代会長賞

- 小2 大淵綺奈
- 小3 植本千尋
- 小4 米丸友章
- 小5 安西絢香
- 小6 櫻井永祥
- 中1 勇 大地
- 中2 天野真佑理
- 中3 江田千亜紀

特選

- 小1 吉原希美
- 永野瑞希
- 高村陽笑
- 日高りさ
- 豊岡愛理
- 小2 有松希恵
- 沖永芽依
- 桑田陽菜
- 河村 温
- 松本くるみ
- 立山陽月
- 安倍幸星
- 眞鍋那奈子
- 酒見奈央

小2 安村歩美

- 松本ゆき
- 後藤 健
- 古橋郁子
- 吉原穂南
- 立山陽菜
- 堂脇ひかり
- 永吉春香
- 井上優美
- 市川潮音
- 市川大輝
- 巨島大輝
- 小谷明依
- 村上大輔
- 福岡瑚都
- 兵頭賢明
- 御手洗彩香
- 平高愛菜
- 小川明莉
- 山下 滯
- 高倉優希乃
- 宮本和花
- 中原 陸
- 小宮佐和
- 境 莉緒
- 久野紗代子

小4 皇甫 萌

- 小4 皇甫 萌
- 池田由依
- 前田美幸
- 江口優花
- 御手洗雄斗
- 有松希佐子
- 筒井万耶子
- 奥田風音
- 武内彩夏
- 青木佳穂
- 矢野志帆理
- 大庭ほのか
- 松田瑞季
- 酒井真由
- 吉田佳子
- 毛利亜由美
- 宮川望夏

小6 太田知希

- 小6 太田知希
- 木下智恵
- 村中友香
- 奥野裕貴
- 大友麻衣
- 甲斐瑞希
- 桑田涼可
- 榎木涼夏
- 安西萌木
- 平田理佐子
- 合田梨紗
- 川原実沙希
- 安藤佳織
- 讚井志織
- 手嶋智樹
- 砂田紫帆
- 吉田さやか
- 久我朋子



郷土地名考 46

神功皇后や 日本武尊の伝説

大和時代には朝廷が地方支配で  
くにのみやう 国造(国)・あがたらし 県主(県)・いなか 稻置(邑)・むら 村  
 などをおいたが、「日本書紀」にはこ  
あまのつみ の地方の豪族で岡原主の祖である熊  
 罌が仲哀天皇や神功皇后を案内した  
 記事がある。その子孫が県主として  
 このあたりを支配していたのである  
 う。又、このときの神功皇后にまつわ  
 る伝説が引野の近くでは皿倉山や帆  
 柱山・皇后崎・鳥野神社などにも残  
 されている。これより前の日本武尊  
 にまつわる伝説は畑や香月にも残さ  
 れている。



# 神社 なぜ 問 答

(その46)



## 「厄祓い(やくばらい)」

について

教えて下さい。

厄年の年齢は、人の一生の中でも、体力的、家庭環境的、あるいは対社会的にそれぞれ転機を迎える時であり、災厄が起こりやすい時期として忌み惧まれています。

その年に当たっては、神様の御加護みより災厄から身を護るため、神社に参詣をして、災厄を祓う厄祓い(やくばらい)の儀(厄除け)がおこなわれます。厄年の年齢は「数え年」で数え、地域によって多少異なる場合がありますが、男

性が二十五・四十二・六十一歳、女性が十九・三十三・三十七歳などをいい、この年齢の前後を前厄・後厄と称します。

この中でも男性・四十二歳と女性・三十三歳を大厄として、特に意識することが多いようです。数え年では、新年を迎える正月に、新たに年齢を一つ重ねますので、この年齢が変わったときに厄祓いをおこなうことが多いようですが、これに関係なく誕生日など良き日柄を選び、参詣をする場合もあります。

また氏神社の祭礼にあわせて、厄年の人々が神事を奉仕し厄祓いをする例も各地にあります。

本来、厄年は長寿を祝う還暦(六十一歳)や古稀(七十歳)などの年祝いと同じく、晴れの年祝いと考えられていました。厄年を迎えることは、地域社会において一定の地位となることを意味し、宮座(みやざ)への加入や神輿担ぎなど、神事に多く関わるようになります。このため、心身を清浄に保ち、言動を慎む物忌(ものいみ)に服す

する必要があったわけです。厄年の「厄」は、神様にお仕えする神役の「役」であるといわれるのも、こうした理由によるものです。

現在では、災難が多く生じる面が強調され、その禁忌の感覚が強くなりましたが、七五三や成人式、年祝いなどとともに、人生における通過儀礼として、大切に考えられていることには変わりありません。

### 編集部より

神道についての素朴な疑問等を募集しております。本社本庁教学研究部の協力でお答えします。

ご質問は紙面の都合上、基礎的な質問に限らせていただきます。質問者の氏名等は掲載いたしません。お名前、ご連絡先は忘れずにお願います。

## 有川 写真館

八幡西区岡田町1-44-3F TEL 0120-62-2080  
本店を黒崎鎮守の森 岡田宮鳥居横 尾畑ビル3階に移転いたしました

### 周田宮スタジオ(境内)

0120-620-753

### 神社挙式プラン

(挙式料・衣装・写真1枚込み) 98,250~

宮参り・七五三・入園・入学など  
(お子様の衣装・着付け・ヘアメイク無料)

### レンタルお出かけ衣装

1着 ¥5,000~ (お子様に限りです)

### 撮影料金

四切	1ポーズ	1枚	……	¥10,500
四切	2ポーズ	2枚	……	¥21,000
四切	3ポーズ	3枚	……	¥27,000

# 年末年始の行事案内

## ●大祓おほはらへ

十二月三十一日

大祓とは、半年間の罪穢を祓い、清々しい心となって各自の勤めに励み一家の幸福を増進せんとする意義深い行事です。

形式かたちに住所、氏名、年令を書き身体をなで息を三度吹き掛け初穂料(お思召し)と共に袋に納めて十二月三十一日までに町内の神社総代か岡田宮社務所迄お届け下さい。

## ●歳日さいたんさい二祭

一月一日

新しい年をお祝いし、今年も良い年であるようにと願う行事。  
午前〇時より、恒例の「福餅」を先着順で五百個配ります。

## ●開運福引き

一月一日〜三日

一枚五百円でハズレなし。  
一等は羽根ぶとんなどが当ります。  
新年の運だめしにどうぞ。

## ●どんど焼祭

一月十二日(月) 成人の日

古くなったノ縄、門松等を焼納する神事。

地元の有志による餅つき、餅まき、黒崎祇園太鼓、神酒接待、ぜんざい等の諸行事が午前中に奉納されます。



## ●特別祈願祭

一月一日〜七日

新しい年を迎え、家内安全、商売繁昌、厄除開運等の特別祈願を受け付けております。皆様おそろいでお参り下さい。

## ●成人奉告祭

一月十二日

新成人のお祓いをします。

# 平成二十一年度 算賀の年祝

遷履	六十才	(年齢は数え年)
	昭和二十四年生	
古稀	七十才	
	昭和十五年生	
喜寿	七十七才	
	昭和八年生	
傘寿	八十才	
	昭和五年生	
米寿	八十八才	
	大正十二年生	
卒寿	九十才	
	大正九年生	
白寿	九十九才	
	明治四十四年生	

## ●人形供養祭

日頃かわいがっていた人形・ぬいぐるみ等、お祓いして供養します。

初穂料・ミカン箱一箱 五千円



# 平成二十一年の厄年

(年齢は数え年)

## 厄年(男)

二十四才	前厄	昭和六十一年生
二十五才	大厄	六十年生
二十六才	後厄	五十九年生
四十一才	前厄	四十四年生
四十二才	大厄	四十三年生
四十三才	後厄	四十二年生
六十才	前厄	二十五年生
六十一才	大厄	二十四年生
六十二才	後厄	二十三年生

## 厄年(女)

十八才	前厄	平成四年生
十九才	大厄	三年生
二十才	後厄	二年生
三十二才	前厄	昭和五十三年生
三十三才	大厄	五十二年生
三十四才	後厄	五十一年生
三十六才	前厄	四十九年生
三十七才	大厄	四十八年生
三十八才	後厄	四十七年生

◆厄年大祭 二月節分日